

第3回授業テーマ：「昆虫の不思議」

実施日：令和元年7月20日(土)

実施場所：茨城大学人文社会科学部講義棟10番教室 受講生：138人

講師：岸本 亨 先生（つくば国際大学医療保健学部保健栄養学科）

授業内容等



地球上で最も種類が多い生物である昆虫の生態について学ぶ授業。授業の中で講師から学生へ質問をして、答えてもらうというクイズ形式で授業を行いました。「擬態」に関する話は、昆虫それぞれの模様がどうしてその模様になったのか、自分の身を守る生態や、自分よりも強い昆虫になる事で自分の命を守ること等、必ず意味のあるものであることを学びました。生物の生態を通して、弱肉強食の世界で生きていく中での生体の進化や「生」を感じることができました。また、講師の資料が保護者に好評で、子どもと一緒に学べる機会があったこと、自分たちが大人になってからは特に遠ざかっていた昆虫の世界を改めて聞くことで、昔の事を思い出したと話している保護者の姿が印象的でした。

授業風景



受講生の感想

- ・昆虫不思議とはなぜかを知りました。私は、昆虫が好きになりました。
- ・雄はいい音や声で雌をおびき寄せ、雌は、音や声で好きな雄が判断できることが分かりました。
- ・昆虫には擬態という敵から身を守る方法があるけどどうやって擬態のようなものになっているのか気になったので調べてみようと思いました。
- ・昆虫がこんなに能力を持っていることは知りませんでした。
- ・昆虫はいっぱいいて、その形や生活がみんな違うことやその場所に合うようにしていると思いました。
- ・昆虫のプロポーズや、見た目の秘密についてよく分かりました。
- ・昆虫は、敵から身を守ったり、擬態をしていることが分かって、頭がいいと思いました。
- ・昆虫が敵から身を守るために、身を隠しながら生きている事に感動しました。
- ・今まで気持ち悪いと思っていましたが、この授業を聞いて、昆虫はすごいなと思うようになりました。
- ・同じカマキリでも、ポケモンのミュウツーに似ている昆虫ハナカマキリがいてびっくりです。人と虫ではプロポーズの仕方は似ていませんね。
- ・昆虫は自分が生き残るため、子孫を残すため形などを工夫している事が分かりました。
- ・知らない昆虫を知れたし、昆虫の仕組みを知ることができて良かったです。
- ・虫（昆虫）の内蔵や特徴などがよく分かり、見分け方、すみか、嫌いなものとも分かりました。
- ・私は昆虫が嫌い昆虫は減っていて、外骨格で水辺や水中で暮らしている虫もいて、寄生して生きる虫もいると分かりました。昆虫を少し好きになりました。でもまだ怖くて触れません。
- ・昆虫が人の役に立っていたり、意外なことがあったり、知らなかった昆虫や言葉が分かりました。
- ・昆虫は、毎年世界中で減っていることに気づきました。

